

# Contents

市民と市役所が

## ツナガル通信

発行日：平成 28 年 11 月 25 日

発行元：ESD・市民協働推進センター

岡山市役所本庁舎 2 階（月～金、9:00～17:00）

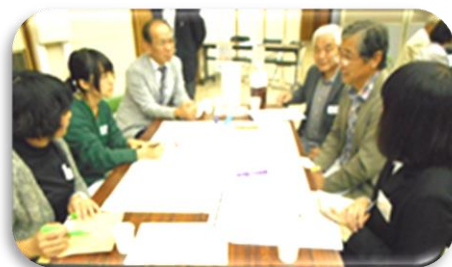
TEL：086-803-1062/070-5055-7589

Vol.18

- >>市民協働フォーラムを開催しました！
- >>地域協働フォーラムを開催しました！
- >>おかやま協働のまちづくり賞のご案内

### 市民協働フォーラム「協働推進計画を考える！」を開催しました

「協働のまちづくり条例」に規定された施策を着実に推進していくための「協働推進計画」の策定が進められています。どのようにすれば課題解決の協働が進むのか、これまで審議してきた計画素案を説明し、幅広く市民の皆様のご意見をいただくため、フォーラムを開催しました。



■日時：11月1日（火）13:30～16:00

■場所：岡山市役所 7階大会議室

■参加人数：64名（市民29名、協働推進委員12名含む行政28名、事務局7名）

■参加者満足度：平均75点/100点満点

■当日の概要：

#### ①リレートーク

- ・小山 旭（協働推進委員会副委員長・岡山市連合町内会副会長）
- ・奥野 淳子（協働推進委員・岡山市市民協働局長）
- ・石原 達也（協働推進委員会副委員長・岡山NPOセンター副代表理事）
- ・田上 和彦（協働推進委員会委員長・日本政策金融公庫岡山支店 国民生活事業統括）



#### ②協働推進計画（素案）の概要説明

#### ③協働推進計画（素案）の具体的な事業について「ワールドカフェ」方式でアイデアを出す。

はじめに、協働推進計画の審議を行っている「協働推進委員会」の委員4名から、企業、地域住民組織、NPO、行政それぞれの立場で、感じている課題や協働推進計画に期待することなどをリレートークし、計画策定の論点を参加者と共有しました。その後、「ワールドカフェ」では参加者全員が「地域住民組織」「行政」「NPO」「企業」「その他」の5つのテーマに分かれて、それぞれの主体に期待することを自由に協議しました。素案にはなかった新しい視点・アイデアが多く出されました。また「立場の違う人たちと直接話をするのができてよかった。」という感想を多くいただき、参加者相互の理解を深める機会としても有意義なフォーラムとなりました。

#### 「つながる協働ひろば」で最新情報をチェック！

12月から平成29年度の「市民協働推進モデル事業」や「区づくり推進事業（地域活動部門）」の募集が開始されます。十分な準備期間を確保するためにもボランティア・NPOポータルサイト「つながる協働ひろば」を定期的にチェックしてみてくださいね。

<http://www.okayama-tbox.jp/kyoudou/>

## 第2回地域協働フォーラムを開催しました！

住みやすい地域、住み続けられる地域をつくるために、課題解決型の地域活動と、組織づくりをすすめるために、岡山市内外の先進的・意欲的な取組に学び合う、地域協働フォーラムを開催しました。

■日時：11月3日（木・祝）13：30～16：00

■場所：岡山県生涯学習センター 大研修室

■参加人数：61名（NPO含む市民23名、地縁団体14名、行政3名、公民館5名、市議会議員3名、事務局13名）

■参加者満足度：平均87点/100点満点

■当日の概要：①事例発表

・「現状把握と結果分析によって地域に求められる事業を生み出す」

発表者：太田 敏之さん（出石地区まちあるきプロジェクト）

・「多様な主体の協働によって住民の理解と参加を生み出す～光南台地区鳥獣被害対策協議会の取組」

発表者：石原 訓志さん（岡山市立光南台公民館）

・「若者・よそものが主体となって地域の新しい魅力を生み出す」

発表者：雨宮 ひろみさん達2名（たけべおこし）

・「あるもの・ないものを地域間で補完しあって事業の相乗効果を生み出す」

発表者：松田 美津枝さん（川辺地区まちづくり推進協議会/倉敷市）

・「行事の整理・仕分によって眠っている組織の底力を生み出す」

発表者：中曾 まゆみさん（宇治地域まちづくり推進委員会/高梁市）



②グループに分かれての質疑応答

③平成29年度（第1期）区づくり推進事業「地域活動部門」募集説明

昨年度に実施した第1回フォーラムの参加者アンケートで、現在抱えている課題をお聞きしたところ「世代交代が進まない」、「（一部のみに）役割が集中している」「若者が巻き込めない」という回答が全体の6割以上を占めたことから、特に「課題の優先順位付け」「行事・事業の仕分け」「多様な主体の巻き込み」「若者主体の取り組み」という視点で先進事例のご報告を頂きました。多くの参加者から「自分の地域でも実践したい」という回答をいただきました。

限られた資源を効率よく効果的に活用しなければ、地域課題の解決も思うように進みません。地域課題だけでなく組織課題を解決するための事例や情報を引き続き収集して、フォーラムや研修の機会を通じて共有させていただきます。



### 「第1回おかやま協働のまちづくり賞」エントリー受付中！

改正された「協働のまちづくり条例」に基づき、今年度から「おかやま協働のまちづくり賞」が新設されました。この賞は多様な主体の協働ですすめられる岡山市の社会課題解決の取組を表彰・応援するものです。自分たちの活動を広く発信する、または自分自身で活動の実績や優れた点を整理する機会として、ぜひエントリーしてください。また、周りに今回のテーマ「笑顔」「場づくり」にピッタリの活動をしている方達がいらっしゃいましたら、ぜひ背中を押してあげてください！栄えある第1回の表彰を盛り上げるべく皆様の積極的なご参加をお待ちしております！

■募集締切：2016年12月5日（月曜日）必着

■募集テーマ：「笑顔」と「場づくり」

■表彰等：①大賞（1件）賞金10万円と表彰状 ②入賞（4件以内）賞金5万円と表彰状

※詳しくは以下のウェブサイトまたはパンフレットにてご確認ください

→ <http://www.okayama-tbox.jp/kyoudou/pages/9626> （つながる協働ひろば）